

臨時記者発表次第

日時／令和4年6月9日（木）
15時30分 開始予定
会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) 「株式会社やいた未来」第4回定時株主総会の結果について（農林課）
- (2) 矢板市観光客入込数の推移及び今後の施策展開について（商工観光課）
- (3) 令和3年度のリアンビレッジ矢板（とちぎフットボールセンター）の利用実績について（国体・スポーツ局）

3 質疑応答

4 その他

5 閉会



記者発表予定 令和4年6月17日（金）14時00分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和4年6月9日（木）**発表**・提供

件名 「株式会社やいた未来」第4回定時株主総会の結果について

弊社は、「矢板創生」の推進を目的とした市主導型の第三セクターとして平成30年8月に設立した株式会社です。

本日の株主総会においては、決議事項及び報告事項に関する説明が行われ、決議事項については、原案通り承認可決されました。

1. 「道の駅やいた」の運営状況（令和3年4月～令和4年3月）について

【売上高及び来客数】

施設合計	売上高	693,746千円
	前年比	112.8%
	来客数	1,366,509人
	前年比	110.7%

※平成23年度の道の駅オープン以来、過去最高を記録

【主な取組】

新型コロナウイルス対策の徹底、Tカードの利用導入、レジ増加による利便性向上、ゾーニング変更、原油価格高騰対策として、出荷者へ「オリジナル野菜袋」の無料配布、矢板市へ施設使用料3,240千円の支払い開始

2. 「株式会社やいた未来」の第4期決算及び期末配当について

損益計算書の抜粋

単位：円

科目	金額
売上総利益	106,670,562
販売費及び一般管理費	80,304,633
営業利益	26,365,929
経常利益	26,335,526
法人税、住民税及び事業税	7,786,700
当期純利益	18,548,826

今期の経営状況も好調であったため、前期に引き続き、剰余金の一部を期末配当することに決定しました。

【期末配当の内容】

当社普通株式1株につき	10,000円
総額	8,000,000円
配当利回り	20%

(参考) 第3期の内容

当社普通株式1株につき	10,000円
総額	8,000,000円
配当利回り	20%
効力発生日	令和3年6月17日

3. 役員の変更について

本日の株主総会及びその後開催された取締役会にて、取締役及び監査役の改選・選任を行いました。

代表取締役社長	齋藤 淳一郎 (再任)
取締役	笹沼 守 (再任)
取締役	和氣 進 (再任)
監査役	横塚 順一 (再任)
監査役	佐貫 良彦 (再任)

会 社 名	株式会社やいた未来		
担 当 者 名	支配人 尾形 祐之		
電 話 番 号	0287-43-1000	内線電話番号	

記者発表資料

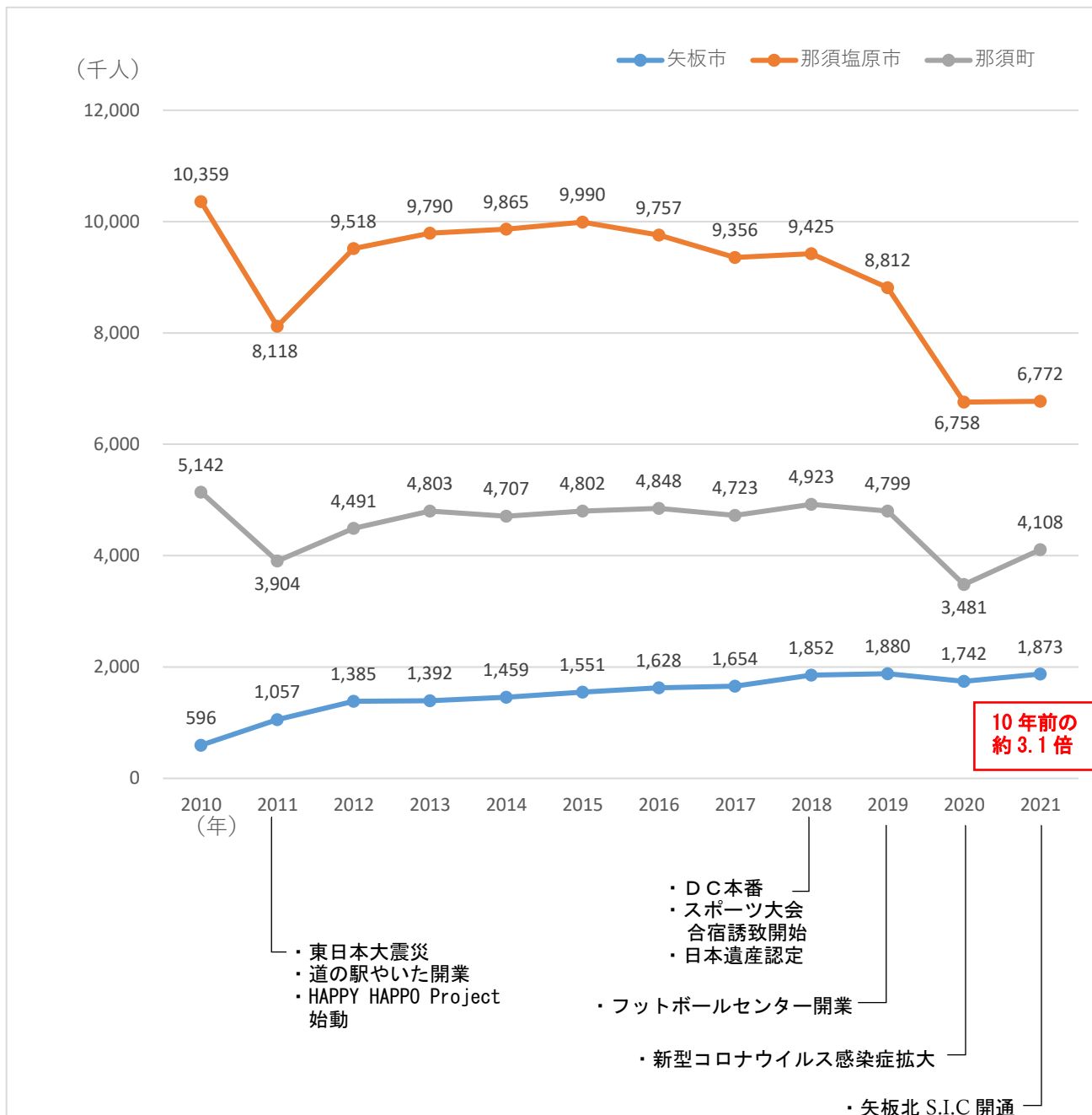
令和 4 年 6 月 9 日 (木) 発表 ・ 提供

件 名	矢板市観光客入込数の推移及び今後の施策展開について		
(説明文)			
○ 趣旨	本市の観光客入込数の推移（過去 10 年分）を取りまとめました。 今後の施策展開と併せて公表します。		
○ 概要	本市の観光客入込数は、過去 10 年にわたり増加傾向にあります。 詳しくは、別添資料をご覧ください。 今後も、首都圏から栃木県北地域への観光客に対する誘客策を強化します。 具体的施策として、矢板市の強みである自然を生かした観光コンテンツの造成 や、観光施設の誘致を行います。		
※提供資料の有無：	<input checked="" type="checkbox"/> 有	(別添のとおり) ・ 無	
担 当 課 ・ 担 当 名	商工観光課 観光スポーツツーリズム担当		
担 当 者 名	斎藤 厚夫		
電 話 番 号	0287-43-6211	内線電話番号	4220

矢板市観光客入込数の推移及び今後の施策展開について

2022（令和4）年6月9日 矢板市商工観光課

矢板市観光客入込数の推移及び近隣市町との比較



【今後の施策展開】

- ・ 矢板市の観光客入込数は、**過去10年にわたり増加傾向**にあります。
- ・ 主な要因は「道の駅やいた」や「とちぎフットボールセンター」など大型観光・スポーツ施設の開設や、「おしらじの滝」などを生かした観光PRによるものです。
- ・ 今後も、首都圏から栃木県北地域への観光客に対する誘客策を強化します。
- ・ 矢板市の強みである**自然を生かした観光コンテンツの造成や、観光施設の誘致**を行います。

記者発表資料

令和 4 年 6 月 9 日 (木) 発表・提供

件 名	令和 3 年度のリアンビレッジ矢板 (とちぎフットボールセンター) の利用実績について
-----	---

(説明文)

令和 3 年度のリアンビレッジ矢板 (とちぎフットボールセンター) の利用実績を報告する。

1 概要

令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響が残ってはいたものの、ウィズコロナ・アフターコロナの新しい生活様式に即して万全の感染症対策を施し施設運営を行った。年間の利用者数は 81,652 人であり、令和 2 年度の 56,983 人と比較して 24,669 人増と回復を見せた。

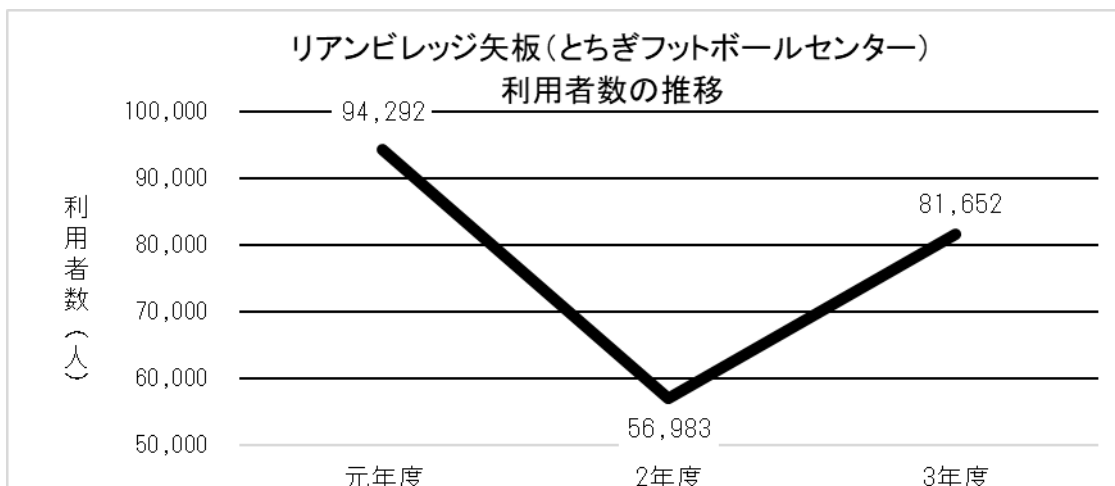
2 利用実績等

(1) 令和 3 年度実績

施設名	日数	件数	利用者数	観覧者数
ヴェルフェドリームフィールド (北側グラウンド)	343	785	44,839	9,162
とちぎフットボールセンター (南側グラウンド)	318	713	30,139	6,087
クラブハウス会議室 (2 階)	176	228	3,118	-
クラブハウス多目的室 (1 階)	261	346	3,556	-
合計	-	2,072	81,652	15,249

(2) 年度比較

施設名	年度	件数	利用者数
リアンビレッジ矢板 (とちぎフットボールセンター) 全体	3	2,072	81,652
	2	1,426	56,983
	元	1,152	94,292
合計		4,650	232,927



※提供資料の有無：無			
担当課・担当名	NPO 法人たかはら那須スポーツクラブ 国体・スポーツ局		
担当者名	(たかはら那須) 大森 崇由 (国体・スポーツ局) 大澤 英勝		
電話番号	(たかはら那須) 0287-43-3189 (国体・スポーツ局) 0287-43-6218	内線電話番号	